

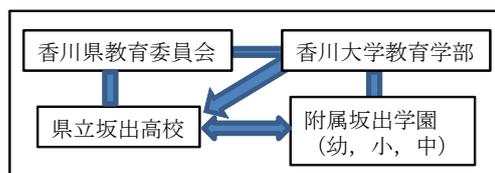
県立高校教育創造コースとの連携

香川大学教育学部附属坂出小学校
 記載者 副校長 樽本 導和

1 概要

平成29年度より、将来、香川県の教育を担う人材を育成することを目的に香川県教育委員会と香川大学教育学部が連携し、県立坂出高校に「教育創造コース」を開設した。坂出高校は大正6年県女子師範学校に併置して開校。本校も大正2年県女子師範学校附属小学校として開校。同じ敷地で教員養成の使命を受け、幼、小、中、高の合同運動会など交流も盛んだったようである。その後、県立高校、香川大学附属学園とそれぞれ独立したが、敷地は現在でも隣り合わせである。ルーツは同じ女子師範であり、地の利もあり、この連携が実現した。

第1期生として40人が入学。本校での実習以外にも香川大学教育学部の教授による出前授業等で「先生」の仕事を学んだり、県教育委員会から、教員採用試験の話を聞いたりする等、教員養成に特化した授業内容を設けている。



<香川の教育を担う人材を育成するための連携>

2 連携の実際

坂出高校と本校の教員が合同でプログラムを開発し実施している。初年度であり、活動時間、活動内容、振り返りシート等、連絡を密にしながらP D C Aを繰り返している。

回	日時	活動内容
1	5/9 15:30-16:20	オリエンテーション(副校長, 連携主任より)
2	5/16 11:45-14:00	授業参観, 給食・歯磨き, 昼休み, 清掃の体験
3	6/13 10:45-13:10	学習支援(技能教科), 給食・歯磨き体験
4	9/19 13:05-14:00	昼休みに坂高祭のブースを小学生に披露
5	11/7 15:30-16:20	附小フェスタ支援のオリエンテーション
6	11/14 11:45-15:00	附小フェスタ支援
7	2/6 10:45-13:10	授業参観及び学習支援

<平成29年度 年間計画>

< 6/13 技能教科学習支援の様子 >



<小1 図画工作支援>

<小5 リコーダー支援>

<小3 水泳支援>

3 成果と今後の展望

高校生の振り返りシートには「実際に子どもと接したり、本校の教員の指導を参観して教師になりたい思いが強くなった」との記述が多く。本校教員も一層やりがいを感じている。小学生も目を輝かせ、高校生が来るのを楽しみにしている。今年度の坂出高校説明会に参加する中学3年生の数も大幅に増えたとのことで、本校教員皆で喜んでいる。

高1で小学校を、高2、高3では幼稚園、中学校の教職も体験し、教職への志を更に高め、大学の教員養成課程へつないでいく必要がある。そのためのカリキュラムづくりを坂出高校と附属学園(幼、小、中)が一層、連携して進めていく。